

山口県感染症発生週報

(第33週:2023年8月14日～8月20日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核:3例(下関)

【3類感染症】

・腸管出血性大腸菌感染症:2例(山口)

【4類感染症】

・日本紅斑熱:1例(周南)

【5類感染症】

・侵襲性インフルエンザ菌感染症:1例(長門)

・水痘(入院例):1例(山口)



フタトゲチマダニ

(日本紅斑熱リケッチア等を媒介する)

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ:県全体の報告数が減少しました。迅速検査診断結果でA型陽性が15例、B型陽性が1例、臨床診断・型不明が104例ありました。
- ・新型コロナウイルス感染症:県全体の報告数が減少しました。
- ・RSウイルス感染症:下関、長門で発生が多い状況です。
- ・手足口病:周南、防府で警報レベルが継続しています。[警報レベル:周南(2週目)、防府(6週目)]
- ・ヘルパンギーナ:周南で警報レベルが継続しています。[警報レベル:周南(11週目)]

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<https://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2013/keihotyuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	31週	32週	33週	疾患名	31週	32週	33週
インフルエンザ	202	169	120	ヘルパンギーナ	123	83	45
新型コロナウイルス感染症	1419	993	908	流行性耳下腺炎	1	12	0
RSウイルス感染症	119	92	37	急性出血性結膜炎	0	0	0
咽頭結膜熱	3	4	2	流行性角結膜炎	3	1	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	32	44	40	クラミジア肺炎	0	0	0
感染性胃腸炎	123	107	104	細菌性髄膜炎	0	0	0
水痘	2	1	4	マイコプラズマ肺炎	2	0	1
手足口病	174	124	93	無菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	0	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0
突発性発しん	9	18	11				

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	17	13	7	41	3	26	7	5	1	120
新型コロナウイルス感染症	149	127	71	185	76	112	105	63	20	908
RSウイルス感染症	17	4	0	4	2	1	5	4	0	37
咽頭結膜熱	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	26	0	9	1	0	1	0	0	40
感染性胃腸炎	7	3	1	42	6	10	25	0	10	104
水痘	0	2	0	0	0	0	2	0	0	4
手足口病	13	8	5	41	9	10	2	0	5	93
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	3	1	0	1	0	4	1	0	1	11
ヘルパンギーナ	15	0	0	18	1	2	7	1	1	45
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 トピックス

・厚労省HPにおいて、「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の手引き」の改定について周知がありました。5類変更後初めての改定です。以下のページに今回の改定のポイントや他のガイドライン等も掲載されています。

➤厚労省HP_コロナ医療機関向け情報ページ:

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00111.html

➤最新版_第10.0版:

<https://www.mhlw.go.jp/content/001136720.pdf>

4 病原体検出等情報(臨床診断名:検出された病原体)

・SFTS(重症熱誠血小板減少症候群):SFTSウイルス(血液:第32週採取)

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)
電話:083-922-7630 FAX:083-922-7632
<https://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/>